



# あいむら先生の ニカラグアレポート

青年海外協力隊で中米のニカラグアに行っています。



第十五号

2009年 2月 16日発行

## 新学期がはじまりました!!

長い休みがおわり、2月から学校の新学期がはじまりました。日本は4月が新学期なので、少し早いですね。子どもたちは新しく買った白いせいふくに身をつつみ（まあと言っても一部のお金を持った人だけですが）新しいきもちで学校に向かうすがたがよく見られました。

はいぞく先の学校でも、新入生が100人ほど入ってきました。これまででさえ人であふれていた学校は、今や200人をこえる子どもたちで教室もじゅうぶんになく、中には外で青空教室（外でべんきょうすること）のクラスもあります。自分のことを知らない子どもたちはめずらしそうに外国人の自分（こちらでは日本人は外国人になりますよね）を見てきます。あまり、ニカラグアには日本などのアジアの人たちが少ないからめずらしいんですよね。



ぼくたちは小学生。新学期のはじまりです!!  
じつはこの子どもたち、はいぞく先の学校のそばにすんでいるんですが、ふだんは何をしているかという、町に出て、道を歩いている人に「1ペソ（お金）ちょうだい」と言ってお金をもらって生活しているんです。ニカラグアの小学生の中にはこんな子どもたちもいます。だから、まんぞくにノートやえんぴつももっていません。

## 学校が始まる前の先生たち。

学校が始まる前にマタガルパ中の先生が400人ほどあつまり、けんしゅう会がありました。先生たちは新しいカリキュラムについて一生けんめいべんきょうをしていました。下の写真は紙に書いてまとめているところです。



さて、クイズです!!

この人のせなかにえがかれている絵。さて、何でしょう??  
よ〜く、見たらわかります。みんなの知っている日本のアニメです。そう、ドラゴンボールのごくうなんです!!  
ニカラグアでも、ドラゴンボールのDVDがうられていて（もちろんスペイン語ですが）みんなドラゴンボールが大好きなんです。



新入生がクラスで  
じこしょうかいをしています。



青空教室のようす  
風がふいたり、  
雨がふったりすると  
たいへんです。